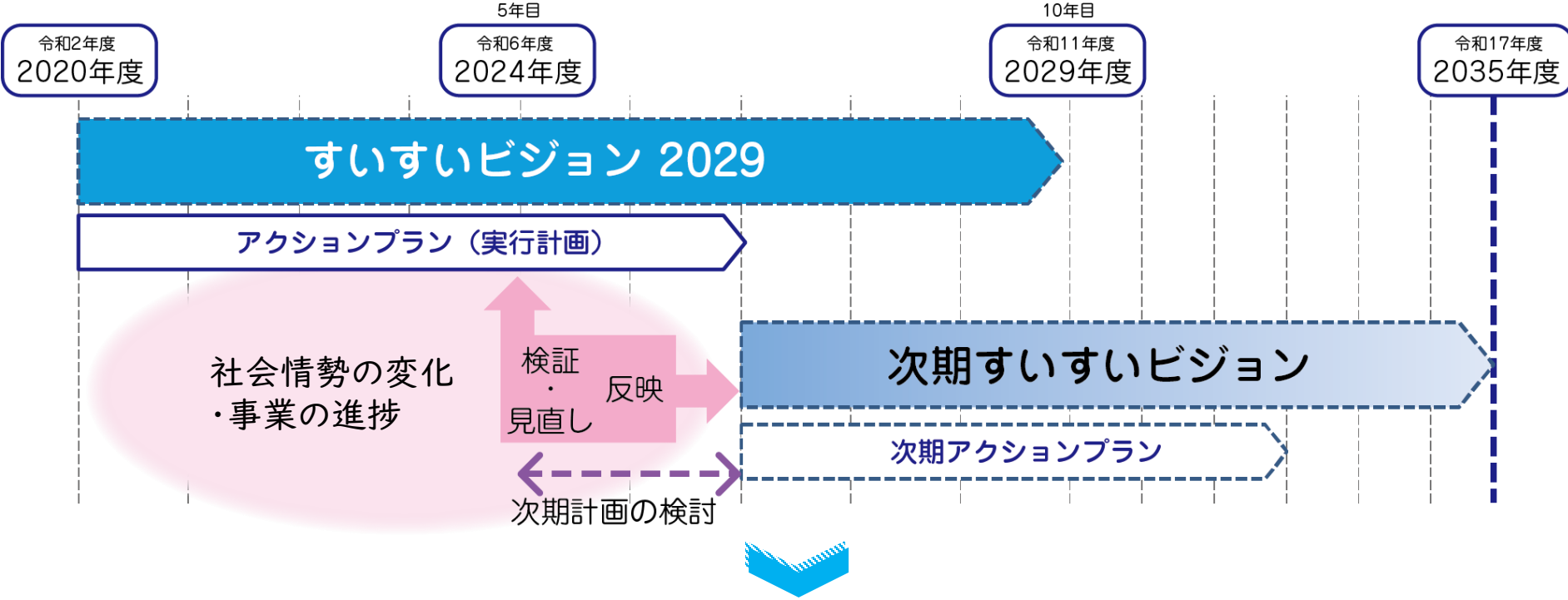
An aerial photograph of Suita City, Japan, showing a dense urban area with various buildings and green spaces, set against a backdrop of mountains.

すいすいビジョン2029に基づく 財政状況の振り返り

第14次 吹田市水道事業経営審議会
— 第3回資料 —

令和5年(2023年)8月30日(水)

本日の説明内容



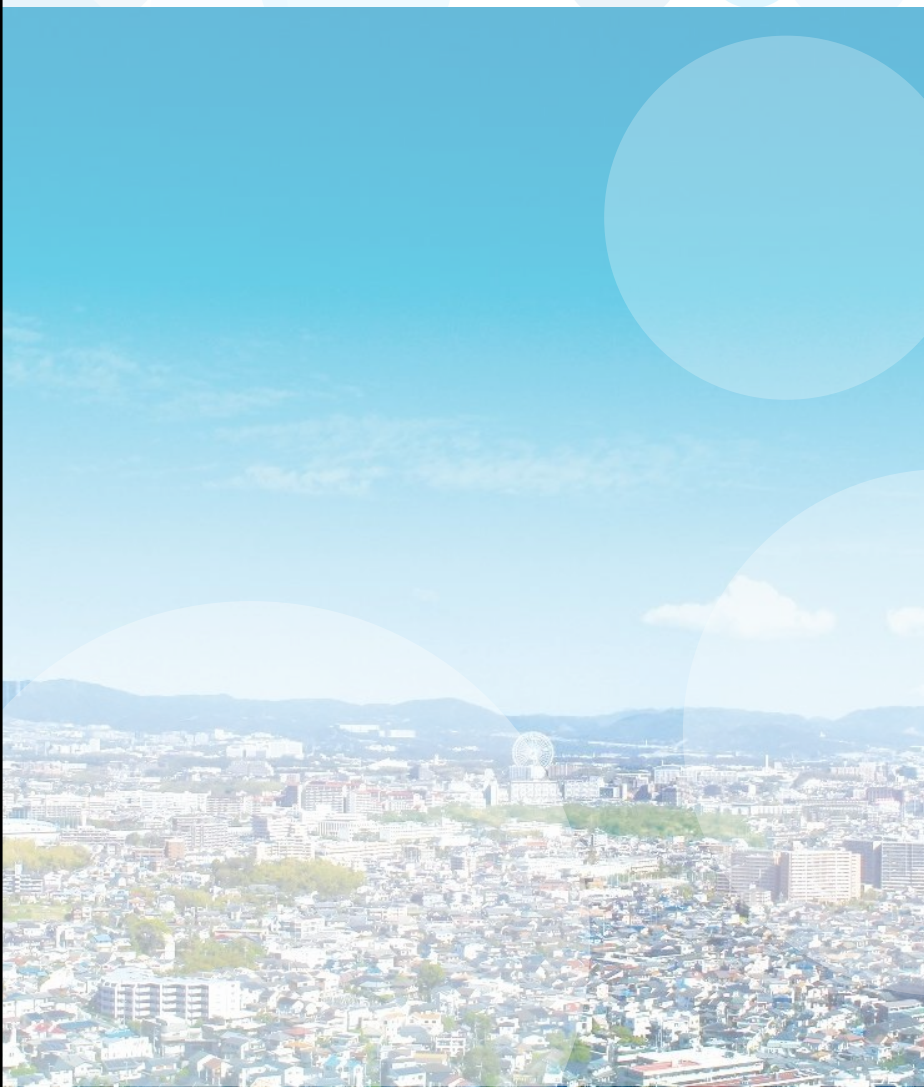
- すいすいビジョン2029は**中間時期 (令和6年度)に見直し**
- 見直し・検証に向けた**意見抽出**



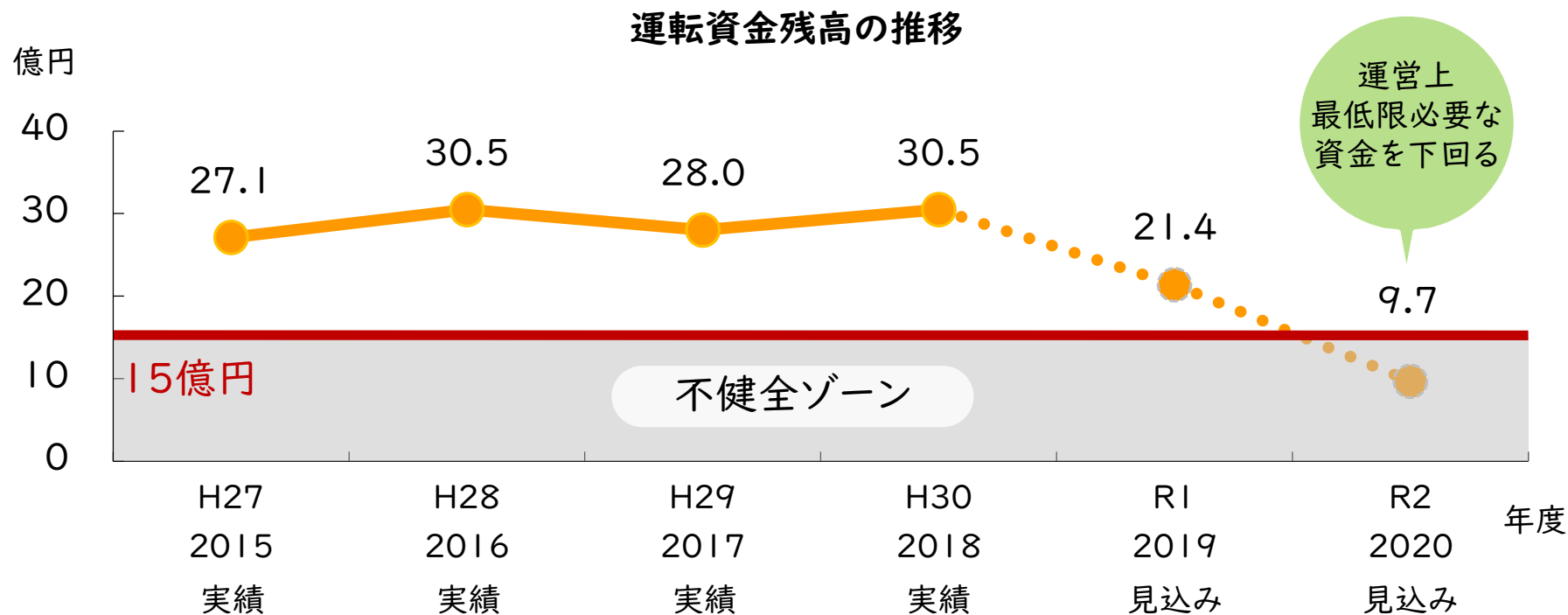


目次

- 水道料金水準の検証について
- 水道事業会計の仕組み
- 推計と実績の比較
- すいすいビジョン2029の見直し



令和2年4月から料金改定をした背景



水道料金水準の検証
(平成28年度～平成30年度)



約143億円の資金不足
(令和2年度～令和6年度)

令和2年4月からの料金改定と今後について

水道施設の更新・耐震化の財源確保

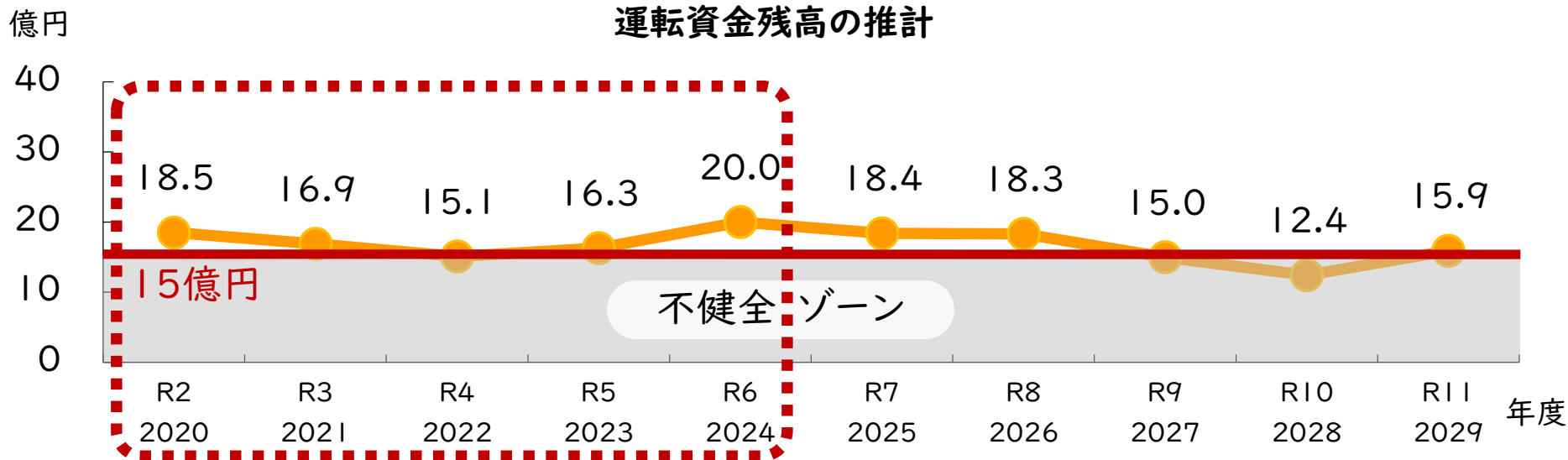
経営基盤の強化

を目的として

令和2年4月から
(2020年)

15.2%
【平均改定率】

値上げ



今回 財政状況の振り返り

次回以降

施設整備の具体化

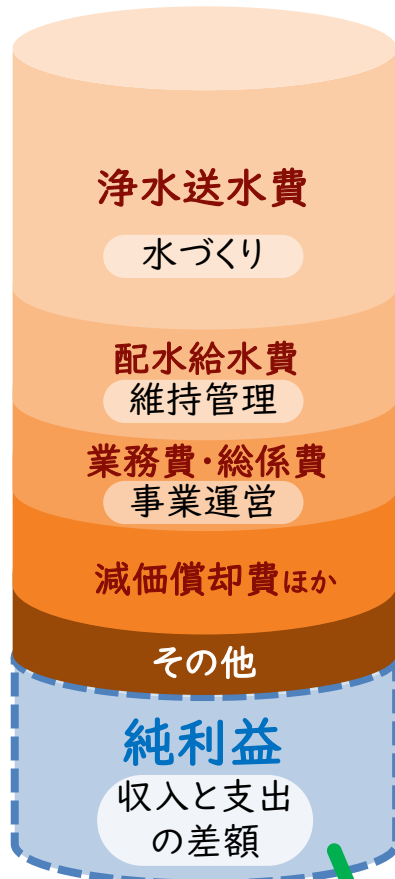
水道料金水準の検証

水道事業会計の収支のイメージ

収益的収支

収入

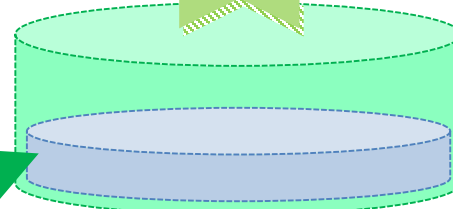
支出



資本的収支

収入

支出



水道事業会計の収支のイメージ

収益的収支

収入

支出



資本的収支

収入

支出



3 推計と実績の比較

収益的収入(税抜)

〈 推計との比較 〉

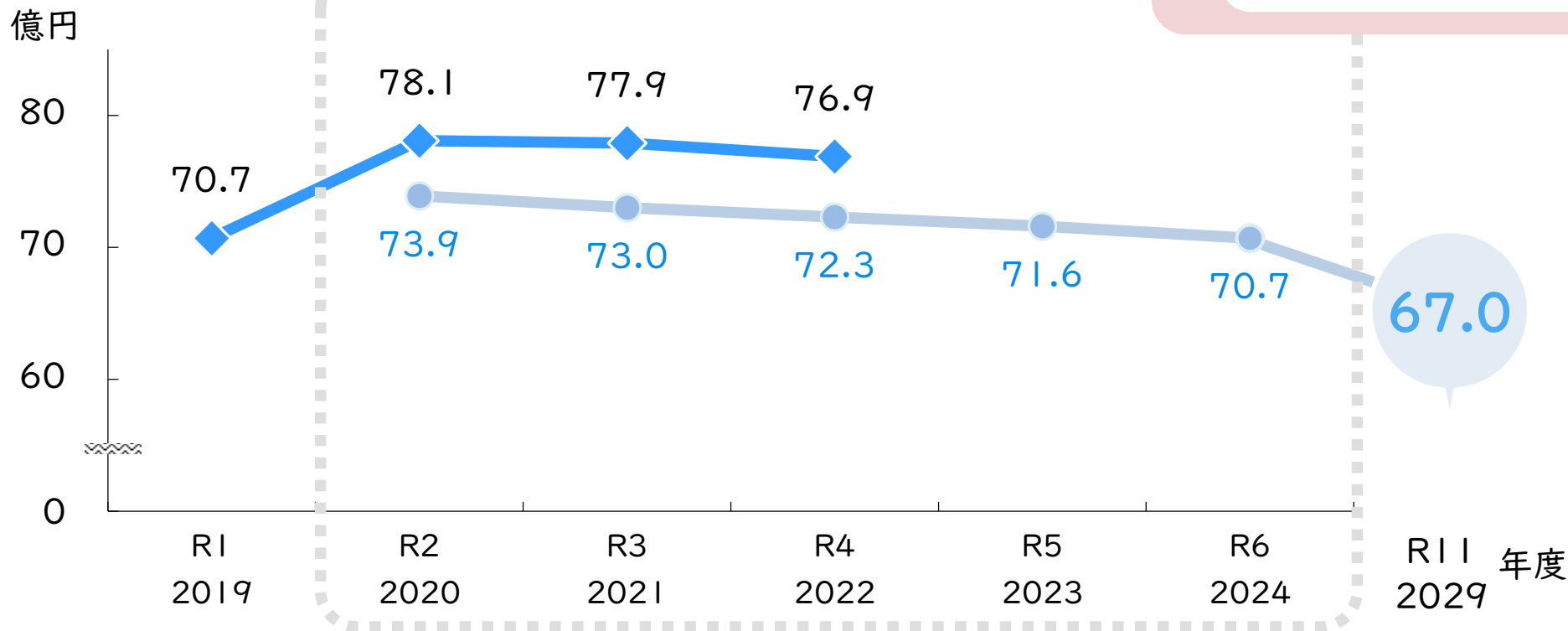
収益的収入における比較

凡例

○ 推計

◇ 実績

(数値は四捨五入しています)

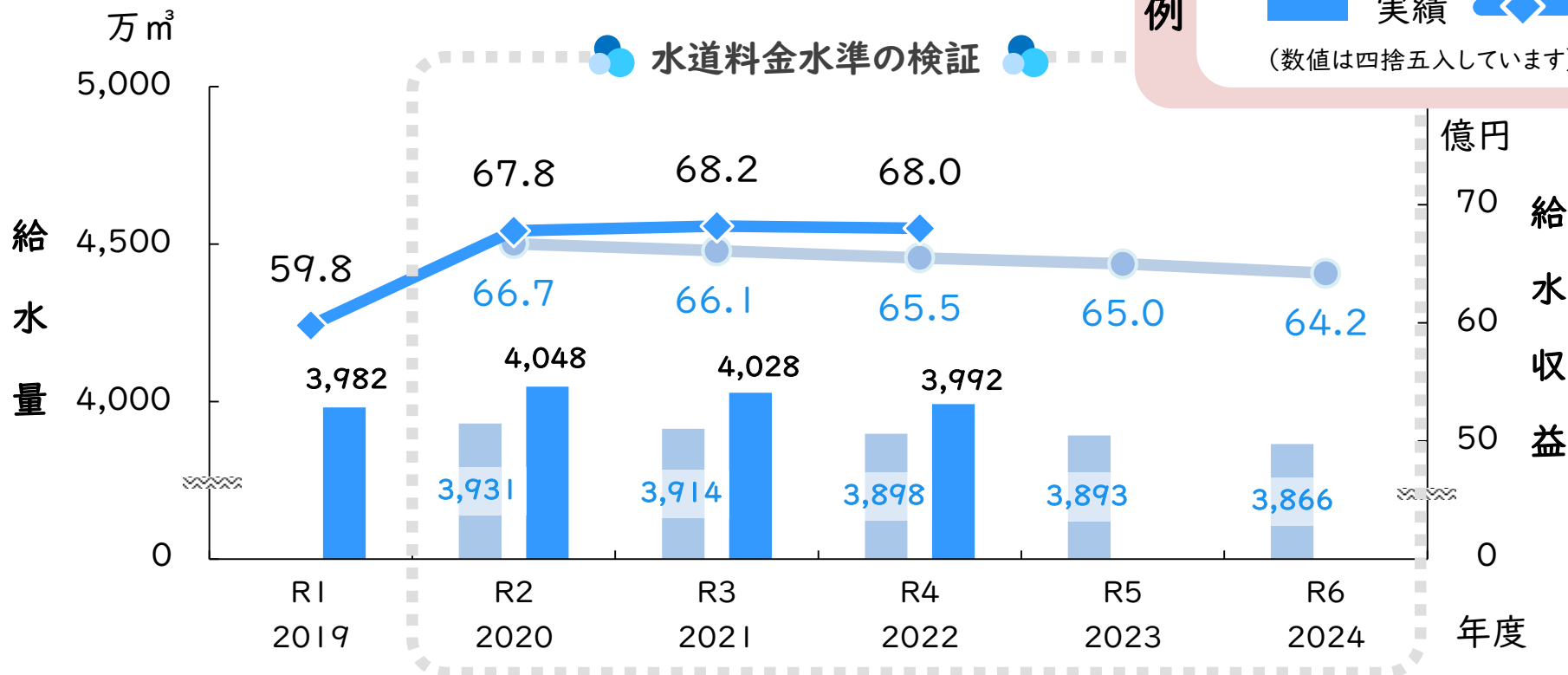


特徴的な
事項

住宅開発の活発化

給水量と給水収益 (税抜)

〈 推計との比較 〉



収益的収入における比較

凡例
 給水量 推計 (Light Blue Bar)
 給水収益 推計 (Light Blue Circle)
 実績 (Dark Blue Bar)
 実績 (Dark Blue Diamond)

(数値は四捨五入しています)

※ R11 (2029) 年度の推計: 給水量は3,787万 m³、給水収益は61.1億円

特徴的な
事項

1 コロナ禍の影響

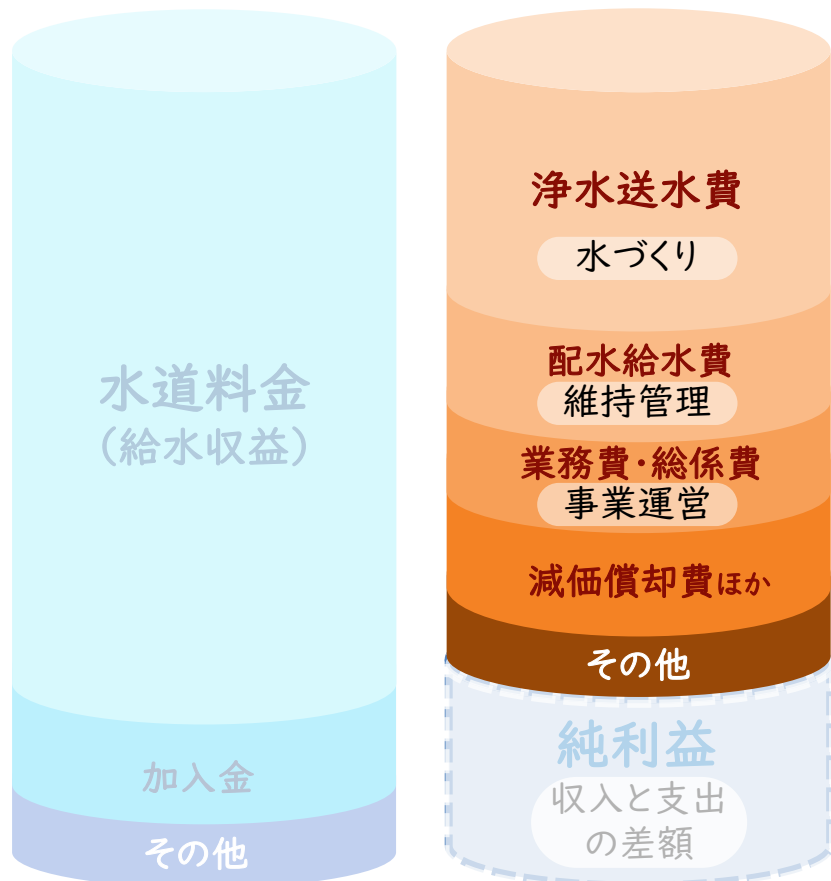
2 給水人口が増加傾向

水道事業会計の収支のイメージ

収益的収支

収入

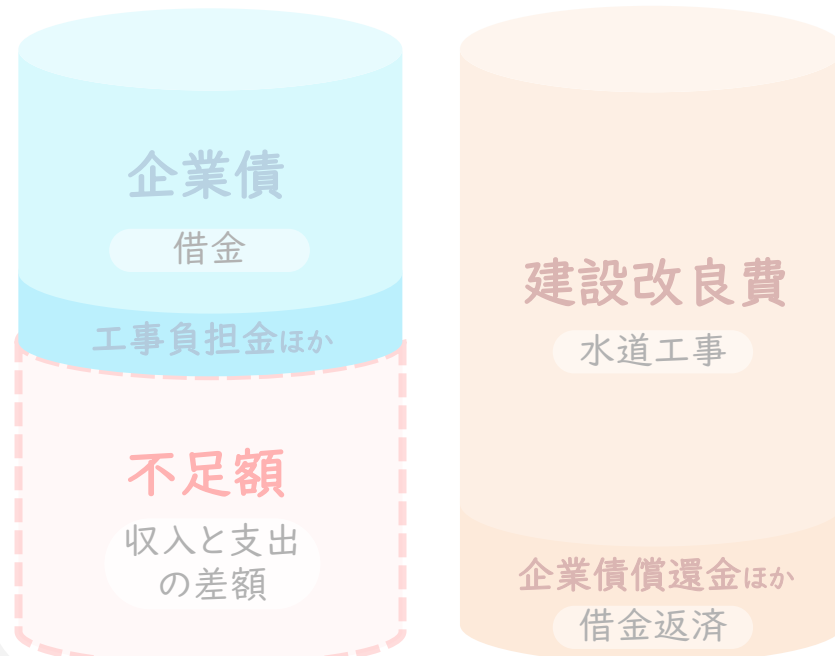
支出



資本的収支

収入

支出



収益的支出(税抜)

〈 推計との比較 〉

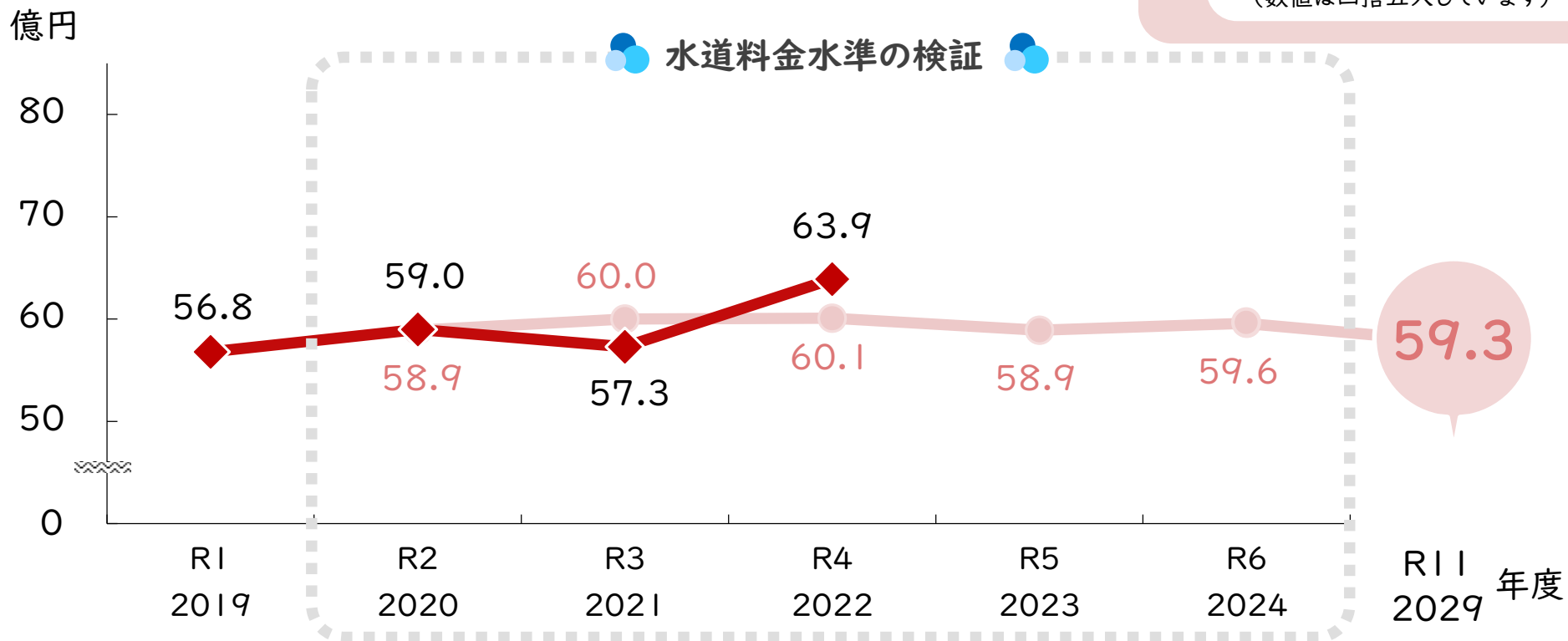
収益的支出における比較

凡例

○ 推計

◆ 実績

(数値は四捨五入しています)



特徴的な
事項

- 1 鉛製給水管解消に向けた取組を推進
- 2 工事の遅れによる資産の償却・除却への影響

3 推計と実績の比較

■ 受水費・動力費(税抜)

〈 推計との比較 〉

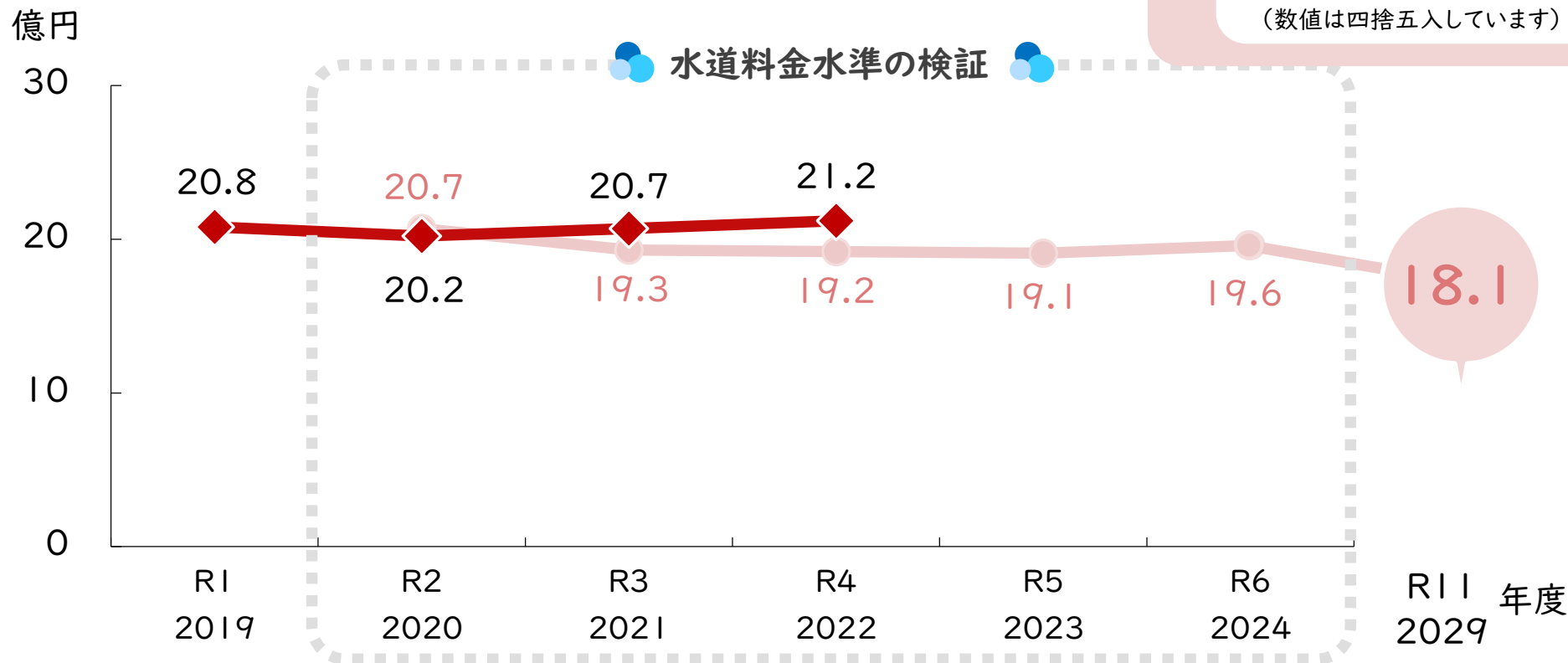
収益的支出における比較

凡例

○ 推計

◆ 実績

(数値は四捨五入しています)



特徴的な
事項

1 企業団による用水供給料金の軽減措置 (R2年度)

2 電気料金の高騰

3 推計と実績の比較

純利益(税抜)

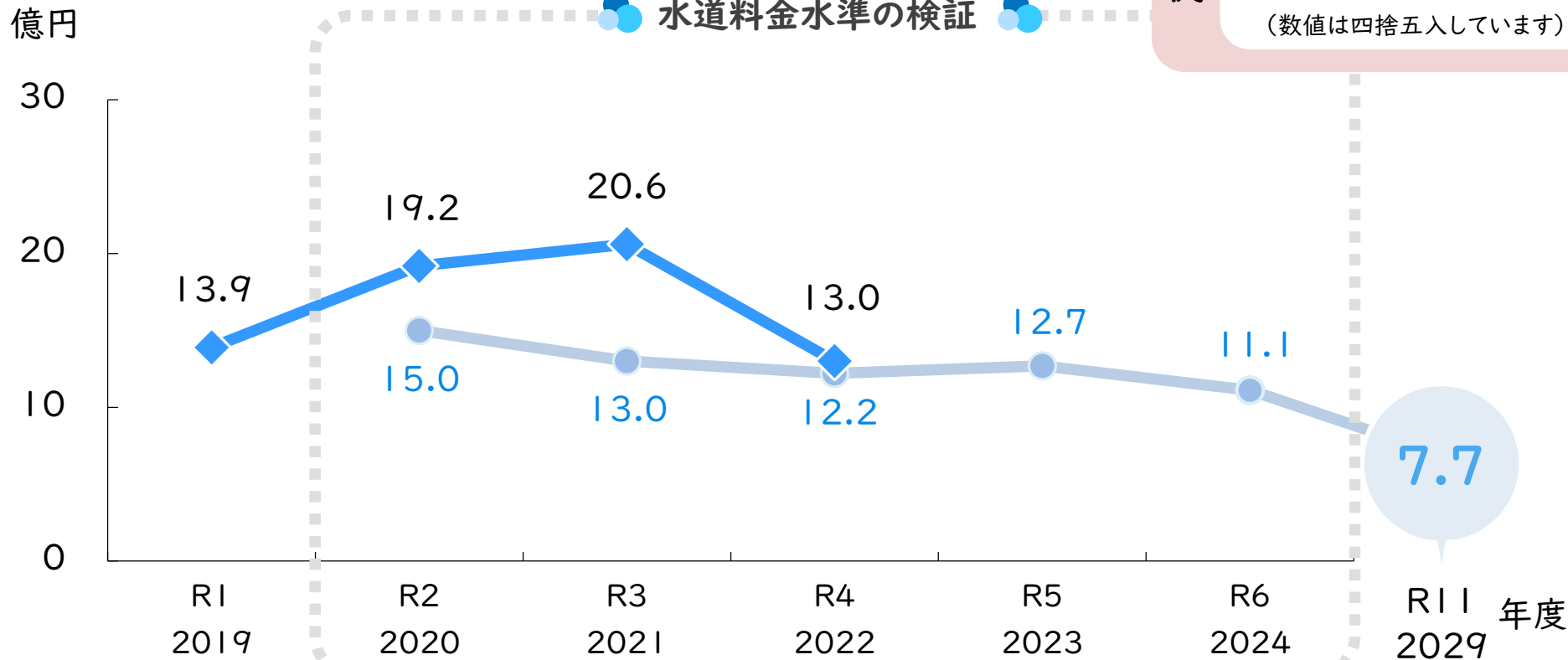
〈 推計との比較 〉

収益的収支における比較

凡例

- 推計
- 実績

(数値は四捨五入しています)



推計と実績
の比較

R2
年度

増加
27.8% ↑

R3
年度

増加
58.7% ↑

R4
年度

増加
6.6% ↑

水道事業会計の収支のイメージ

収益的収支

収入

支出



資本的収支

収入

支出



3 推計と実績の比較

資本的収入(税込)

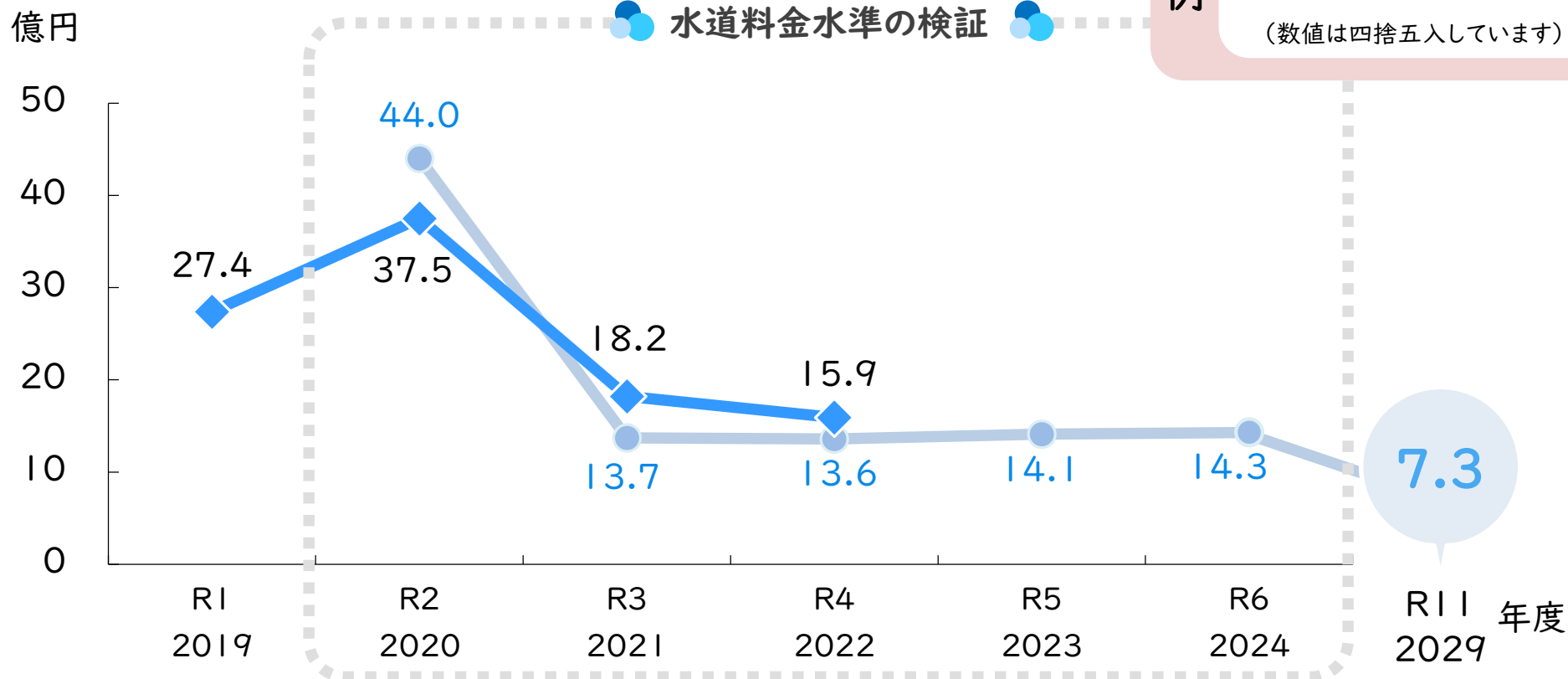
〈 推計との比較 〉

資本的収入における比較

凡例

- 推計
- 実績

(数値は四捨五入しています)



特徴的な
事項

配水場の太陽光発電設置工事への国からの補助金

企業債

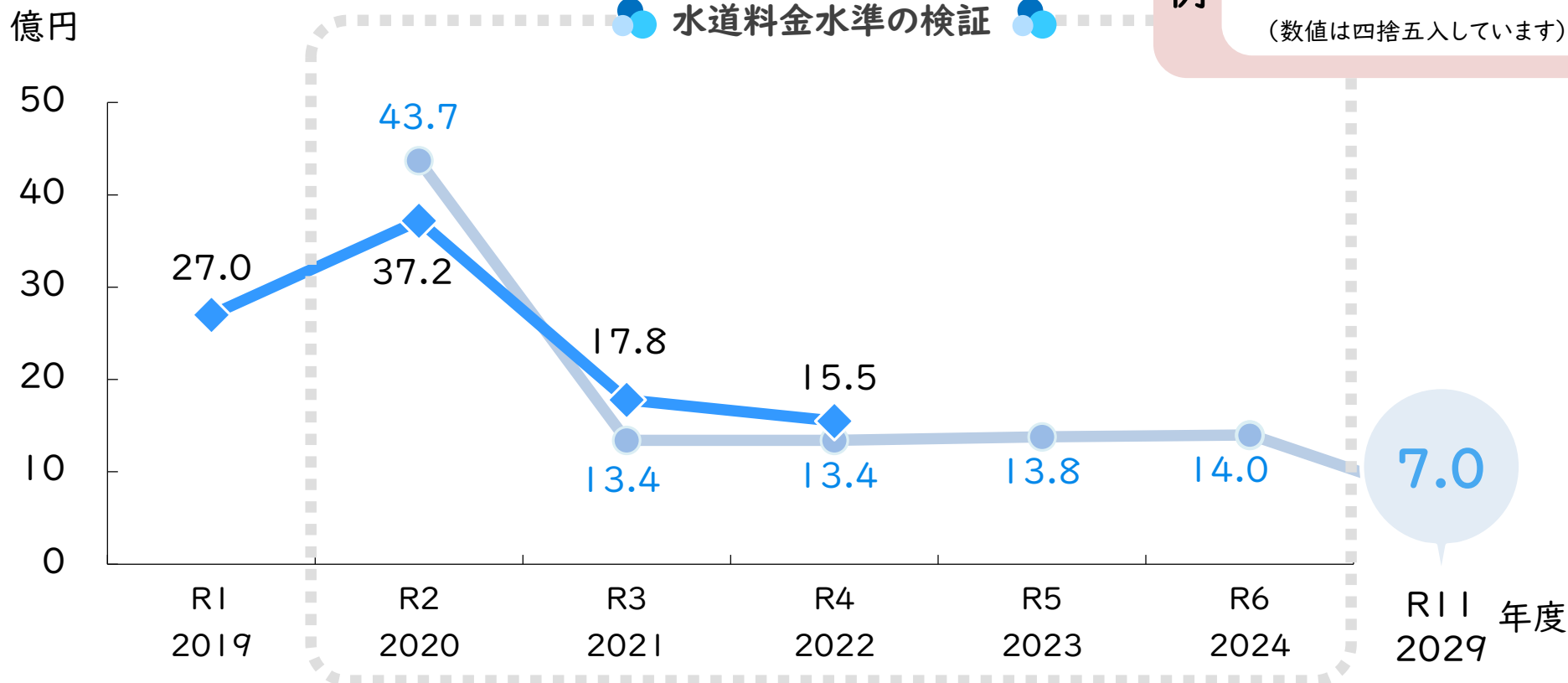
〈 推計との比較 〉

資本的収入における比較

凡例

- 推計
- 実績

(数値は四捨五入しています)



特徴的な
事項

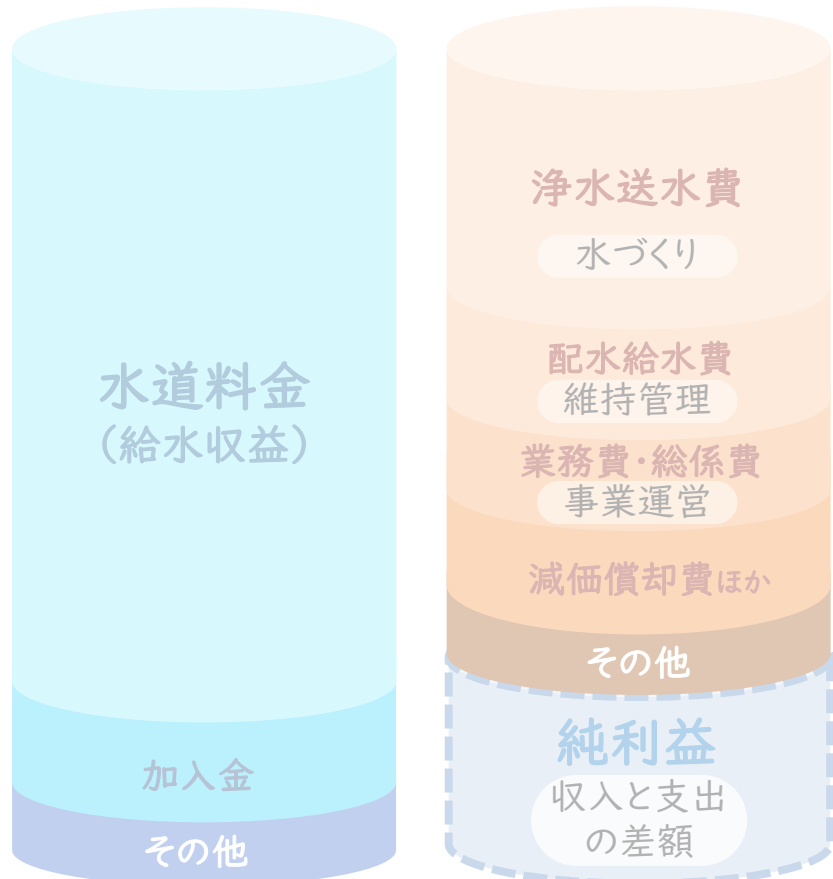
工事の一部繰越しによる企業債発行への影響

水道事業会計の収支のイメージ

収益的収支

収入

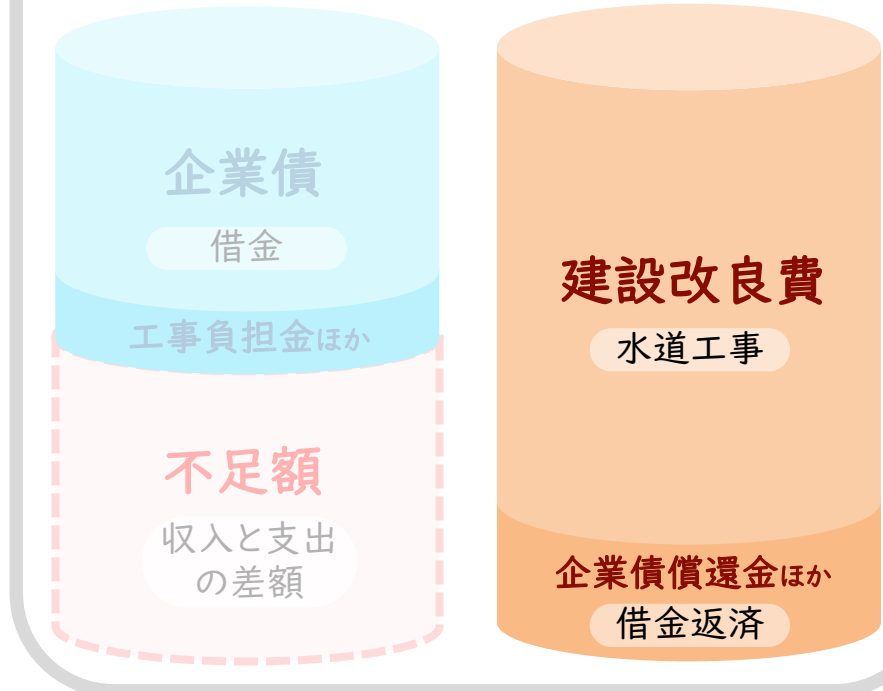
支出



資本的収支

収入

支出



資本的支出(税込)

〈 推計との比較 〉

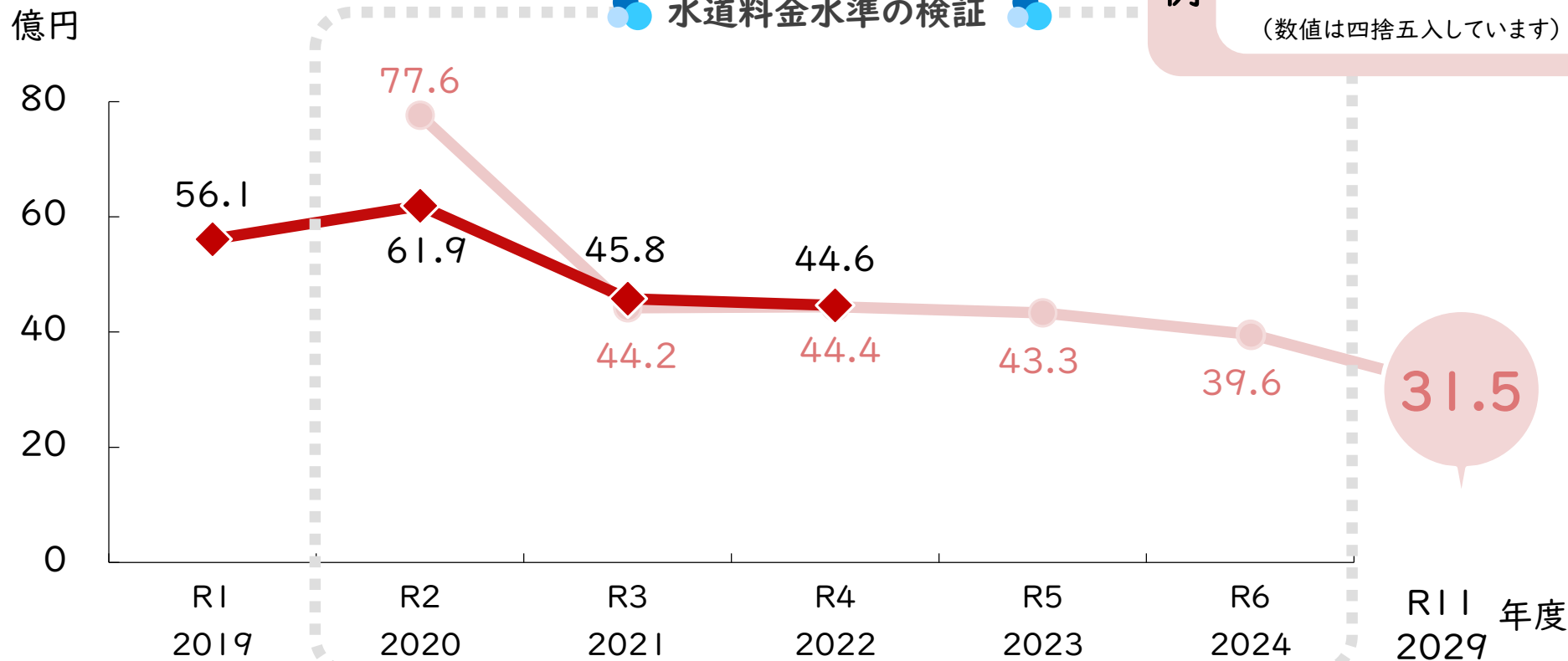
資本的支出における比較

凡例

○ 推計

◆ 実績

(数値は四捨五入しています)



特徴的な
事項

- 1 コロナ禍や世界的な半導体不足などの影響による工事の一部繰越し
- 2 大規模工事の支払が工事期間の後年に集中

3 推計と実績の比較

■ 工事費・委託料[※]【施設・管路】(税込)

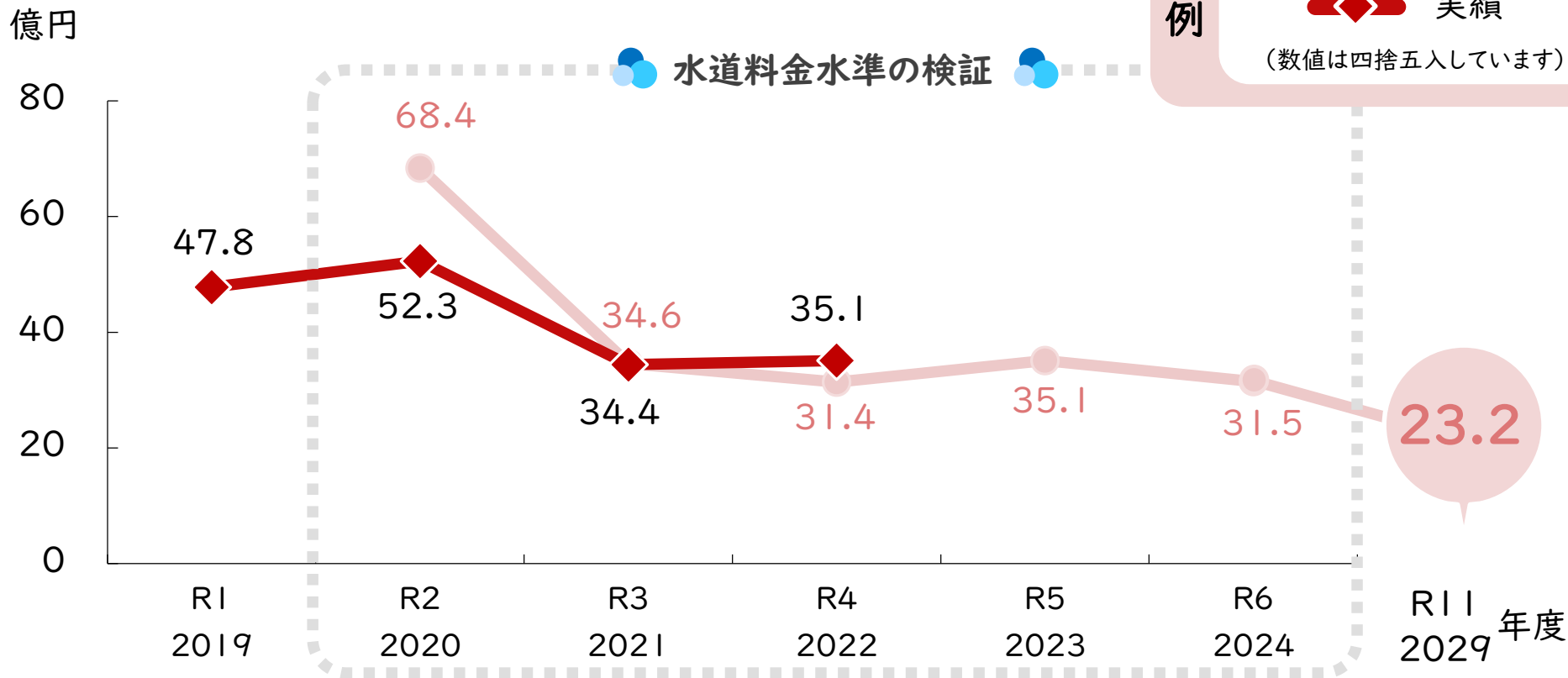
〈 推計との比較 〉

資本的支出における比較

凡例

○ 推計
◆ 実績

(数値は四捨五入しています)



※ 浄配水施設の改良及び送配水管の布設に係る工事費と委託料を足したもの

特徴的な
事項

- 1 コロナ禍や世界的な半導体不足などの影響による工事の一部繰越し
- 2 大規模工事の支払が工事期間の後年に集中

3 推計と実績の比較

不足額(税込)

〈 推計との比較 〉

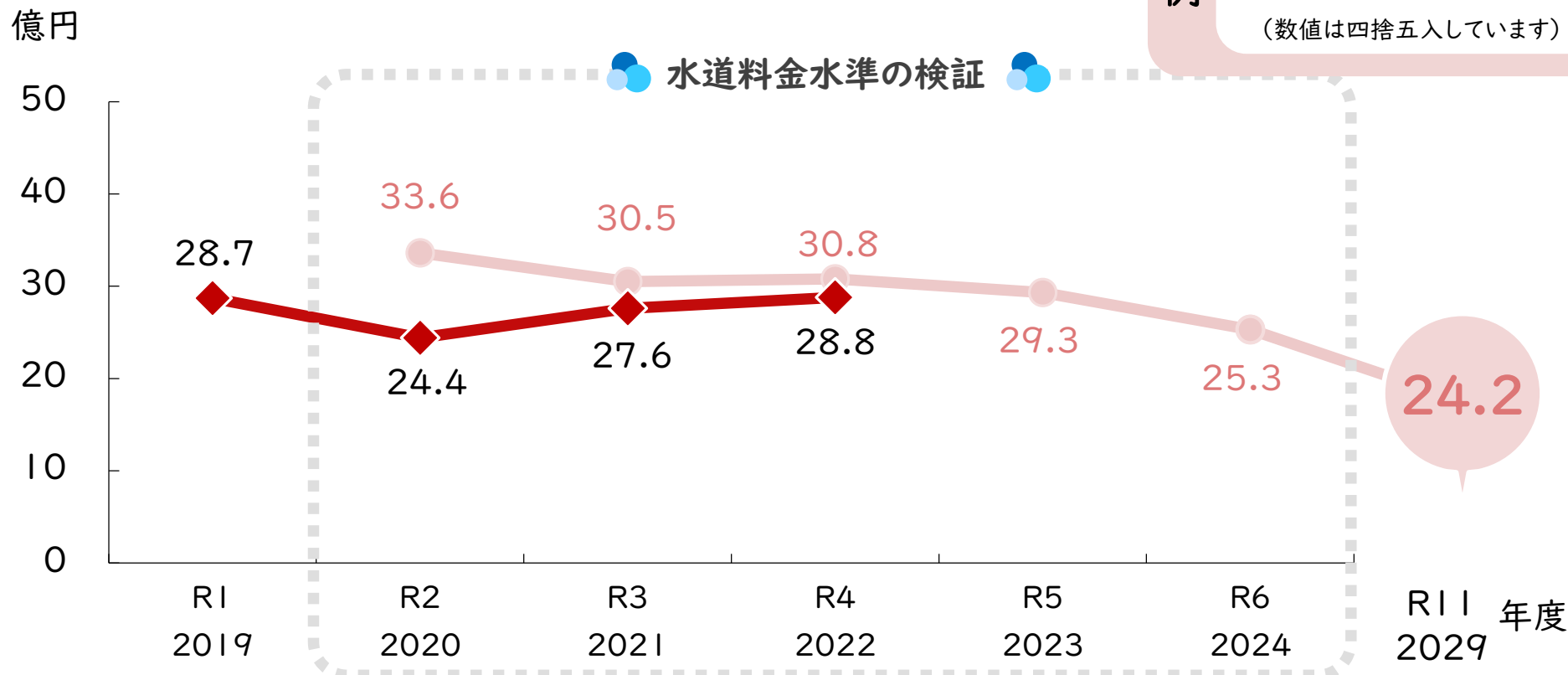
資本的収支における比較

凡例

○ 推計

◀▶ 実績

(数値は四捨五入しています)



推計と実績
の比較

R2
年度

減少
27.5% ↓

R3
年度

減少
9.5% ↓

R4
年度

減少
6.6% ↓

3 推計と実績の比較

■ 運転資金残高

〈 推計との比較 〉

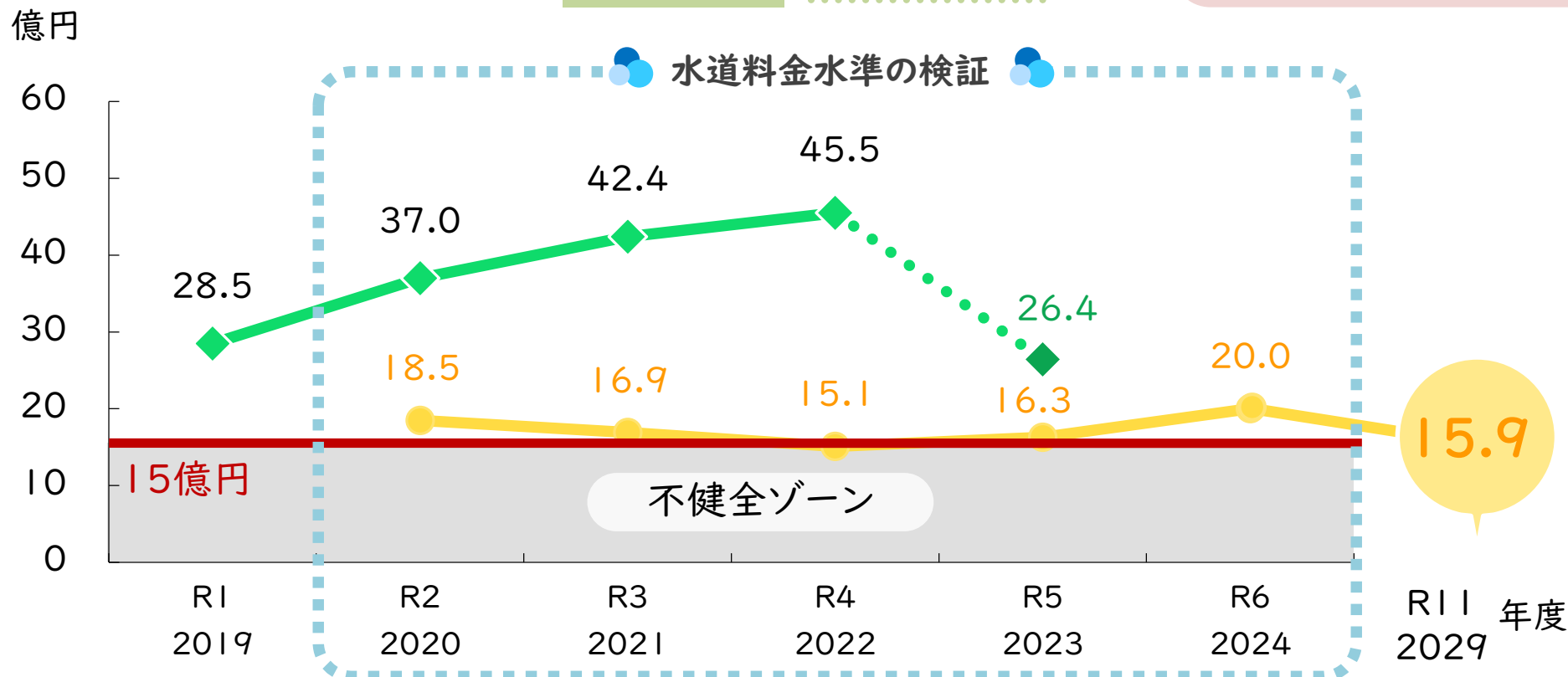
運転資金の確保

- 凡例
- 推計
 - ◆ 実績
 - ◇ 予算

(数値は四捨五入しています)

令和11年度
までの目標

25億円



企業債残高対給水収益比率

〈 推計との比較 〉

適正な企業債の発行

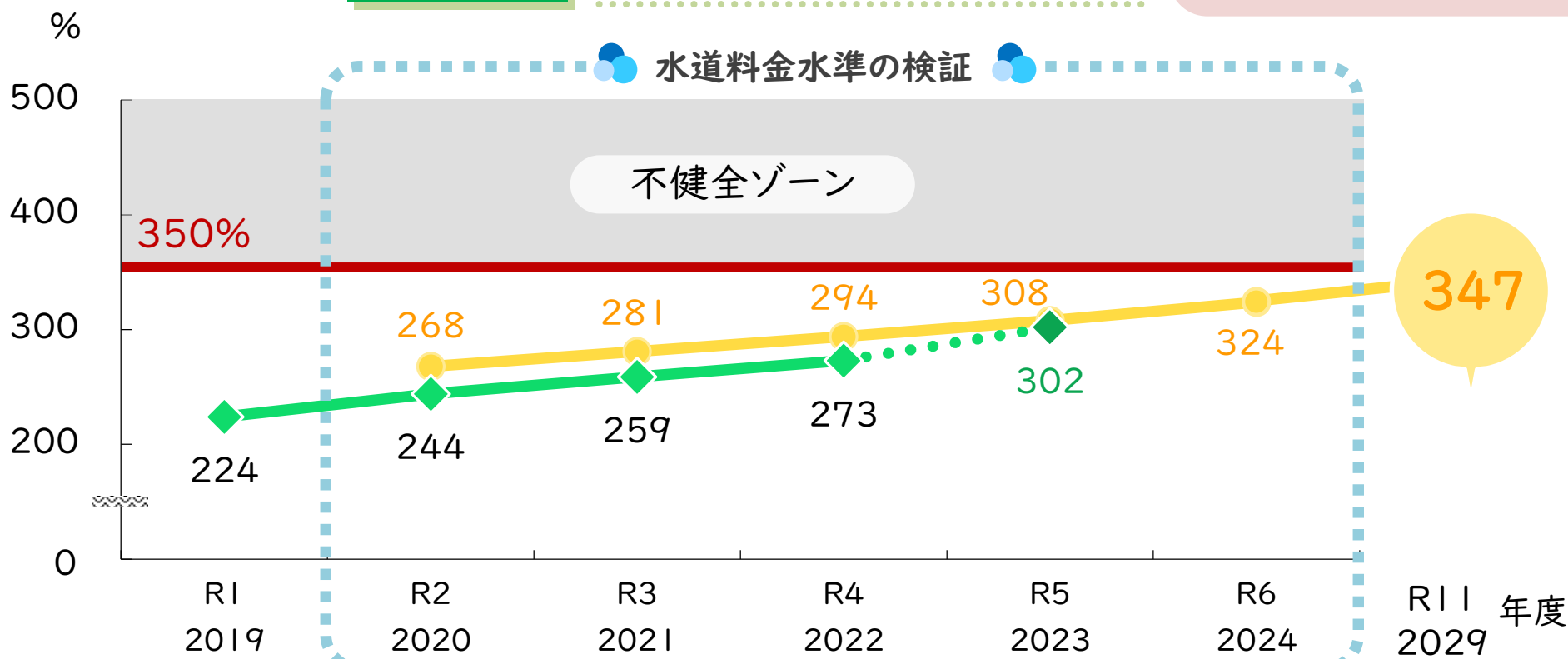
凡例

- 推計
- 実績
- 予算

(数値は四捨五入しています)

令和11年度
までの目標

350%程度までを維持



財政状況のまとめ

収益的収入

- ・コロナ禍の影響による水需要の高まりなどにより、給水収益が増加
- ・住宅開発の活発化により、加入金の支払件数が増加

資本的収入

- ・工事の一部繰越しにより、企業債発行に影響
- ・津雲配水場への太陽光発電設備導入に際して、国からの補助金を活用

収益的支出

- ・施設整備工事の関係で、企業団水が増量となることにより、受水費が増加する見込み
- ・電気料金の高騰により、動力費が増加

資本的支出

- ・コロナ禍や世界的な半導体不足などの影響による工事の一部繰越し
- ・片山浄水所場内整備工事、南千里・片山送水管布設工事の支払が工事期間の後年に集中

収入面

支出面

■ 運転資金残高

- ・繰り越した工事の支払や物価高騰の影響による経費の増加、継続的な水道施設の再構築事業への投資が見込まれる

■ 企業債残高対給水収益比率

- ・企業債残高が増加傾向であるものの、給水収益の増加により、比率は推計を下回る

見直しの方向性

現行の ビジョン

- 位置づけ:水道事業の基本計画、水道事業ビジョン、経営戦略
(施設整備計画、財政計画を包含)
- 計画期間:令和2年度～令和11年度
(アクションプランについては、令和2年度～令和7年度)

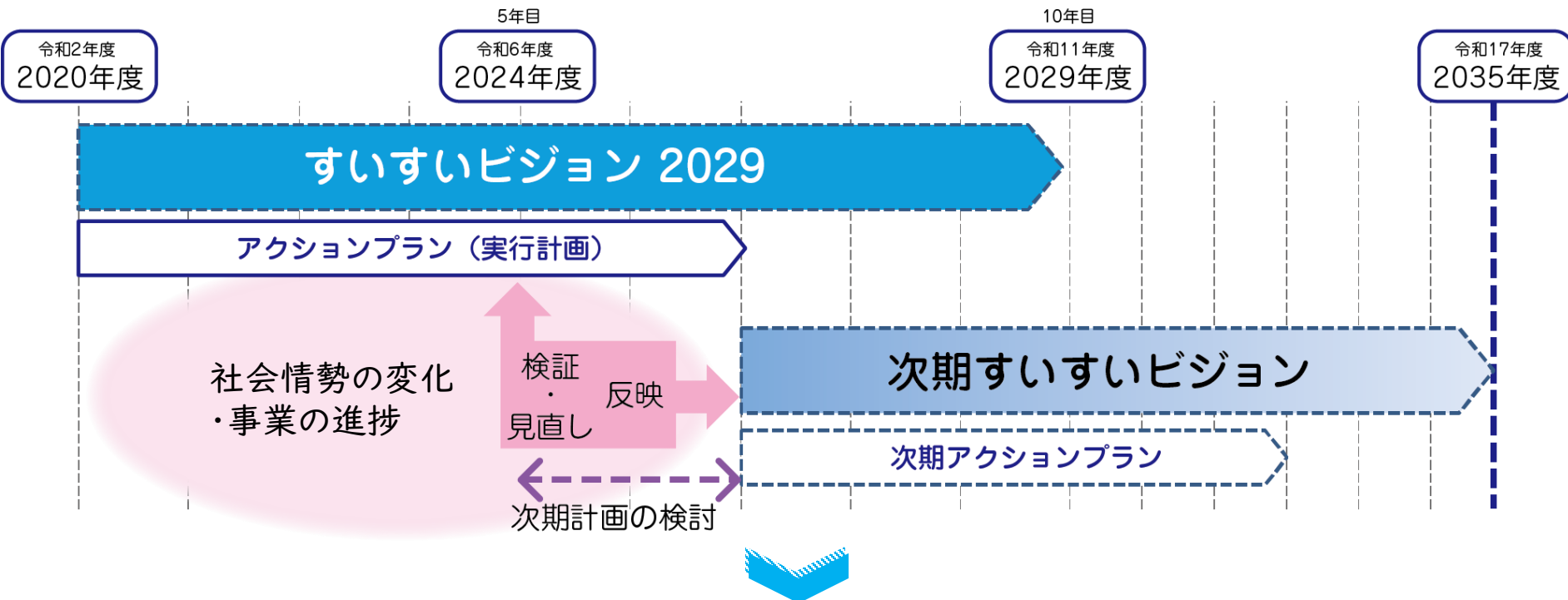
現行のビジョンの考え方を引き継ぐ計画

見直しの 方向性

- 位置づけ、基本理念、基本方針については、現行のビジョンを引き継ぐ
- 施策・事業、管理指標、施設整備計画についての見直しが必要
- 財政計画、水道料金水準についての検証が必要
- 次期ビジョンの計画期間は、令和8年度～令和17年度
(次期アクションプランについては、令和8年度～令和13年度)

● 次期ビジョンは令和7年7月に策定予定

次回以降について



- すいすいビジョン2029は**中間時期 (令和6年度)に見直し**
- 見直し・検証に向けた**意見抽出**

